

2026年4月28日、清水大使はカウナスに拠点を置く **Brasta Group** を訪問し、同社の事業概要や日本式経営（カイゼン）の実践状況について視察・意見交換を行いました。

### 1. 企業概要：バルト三国から世界へ展開する30年の歩み

1996年に創業し、今年で30周年を迎える同社は、リトアニアを拠点にラトビア、スウェーデン、ウクライナなど国際的に事業を展開する成長企業です。従業員約250名を抱え、現在は以下の3つの主要部門を中心に、世界約20カ国へ製品・サービスを提供しています。

- ・ **Brasta Glass:** シャワーキャビン等のガラス製品。9割がオーダーメイドという高い技術力を誇ります。
- ・ **Brasta Pack:** 農業や物流向けの産業用パッケージング（紙管・エッジボード等）の製造。
- ・ **Brasta Build:** 欧州ブランドの先進的な建築資材の流通。

### 2. 「日本式経営（Kaizen）」の高度な実践

同社は、トヨタ生産方式（TPS）を基盤とした独自の改善システム「**B.E.S.T (Brasta Excellence System and Technology)**」を構築しており、リトアニアにおける日本式経営の先駆的なモデルケースとなっています。

- ・ **現場主義と見える化:** 「現地現物」の精神を徹底し、経営陣自らが現場で課題を確認。各部署の「Kaizen ボード」では、全社員の改善アイデアやKPIがリアルタイムで可視化されています。
- ・ **徹底したデジタル管理:** ITを駆使し、資材のほとんどを電子データで管理。改善アイデアもQRコードからシステムへ直接投稿できる仕組みを導入しています。
- ・ **日本との技術交流:** 直近でもトヨタ出身の専門家を招請し、現場指導を受けるなど、継続的な研鑽に努めています。

### 3. 今後の展望：日本との連携強化に向けて

同社は、日本の高度な技術やプレミアムな建築材料に対して強い関心を寄せています。特に、既存の調達先に代わる、より先進的な日本企業との新たなパートナーシップの構築に意欲的です。

**【企業情報・お問い合わせ】** 同社の詳細については、以下の公式ホームページをご覧ください。

**Brasta Group 公式ウェブサイト:** <https://www.brasta.com/>

本件に関し、同社とのビジネス提携や製品供給にご関心のある日本企業の皆様は、当館経済班までお気軽にお問い合わせください。

画像1：本社前集合写真



画像2：Brasta 社内面談の一場面



画像 3 : 現場視察の様子

